

販売革新部門

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町 株式会社宮崎茶房
(代表：宮崎 亮 みやざき あきら)



- 経営規模：茶 (14.8 ha)

(注) 数字は令和5年当時のもの

経営展開のポイント

- ・平成19年の法人化を契機に、釜炒り茶を中心に自社及びOEM受注向けの茶製品の開発・販売を本格化させた。茶園と製茶工場の有機JAS認証を取得し、仕上げ茶商品の製造設備の整備や研究機関等が取り組む烏龍茶・紅茶の製造機械開発に協力する中で新製品開発の強化を図り、商品の多様化を実現している。
- ・これまでの国産烏龍茶葉では実現できなかった色や香りなどの特徴を持つ茶葉製品をいち早く開発し、新たな消費者需要の掘り起こしと市場価値を創出している。
- ・自社茶園には25を超える品種を導入し、それらの品種を活用した釜炒り茶、烏龍茶、紅茶等の商品アイテムを多数揃え、マーケティング活動により他社商品と差別化を図っている。
- ・また、販売面では消費者との交流を重視した経営戦略を掲げ、茶園見学や製茶体験も行い、口コミやSNSを通じた顧客の創出にも積極的に取り組んでいる。